

【融合学域】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	先導学類	観光デザイン学類	スマート創成科学類
履修可能科目 (※1)	コア科目及び学知科目	基盤科目及び学知科目	基盤科目及び学知科目
上限数（1学期）	上限なし	上限なし	上限なし

※1 リスキングプログラム以外の科目等履修生は上記記載の科目区分に該当する科目のみ履修可能です。科目区分及び該当科目については、融合学域在学生用Webサイト (<https://note.w3.kanazawa-u.ac.jp/contents/140>) の『融合学域学生ハンドブック』で確認できます。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【人間社会学域】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	法学類	経済学類	国際学類	人文学類
履修可能科目 (※1)	法律実務インターンシップ、外国書講読、基礎演習、演習、総合法学演習、判例研究、卒業論文は原則として不可	演習・卒業研究・実習（インターンシップを含む）は不可	演習及び実習などは許可しないことがある。卒業論文は不可	演習・実習及び実験等は許可しないことがある。卒業論文・博物館実習は不可
上限数（1学期）	上限なし	上限なし	上限なし	上限なし
項目	学校教育学類 ※2	地域創造学類		
履修可能科目 (※1)	教育実習・介護等体験及び卒業論文は不可	演習・実習及び卒業研究は不可		
上限数（1学期）	10単位	上限なし		

※1 一部科目においては、「学生教育研究災害傷害保険」（学研災）に加入する必要があります。
詳しくは授業科目担当教員にお問い合わせください。加入用紙は人間社会系事務部学生課教務・学生支援担当で配布しています。

※2 学校教育学類では「実験・実習」及び「共同教員養成課程の科目で富山大学で担当する授業科目」は履修できません。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【理工学域】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	理工学域
履修可能科目 (※1)	科目によって許可しない場合がある。 課題研究・卒業研究・卒業プロジェクトは 不可。
上限数（1学期）	なし

※1 一部科目（実験系科目）においては、「学生教育研究災害傷害保険」（学研災）及び学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）に加入する必要があります。
詳しくは授業科目担当教員にお問い合わせください。加入用紙は理工系事務部学生課で配布しています。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【医薬保健学域】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	薬学類	保健学類
履修可能科目	講義科目のみ履修可能。 演習及び実習科目は原則として履修不可 (ただし、薬学の4年制課程を卒業した 者が薬剤師国家試験受験資格の認定を受 けるため科目等履修する場合は、これら の科目の履修を認める場合がある)。	演習、実験、実習は許可しない場合があ る。 卒業研究は不可
上限数 (1 学期)	上限なし	上限なし

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【全学教育・国際共修機構 基幹教育部門(共通教育科目)】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	共通教育科目
履修可能科目	演習、実験、実習及び実技は不可。 その他科目により許可しない場合がある。
上限数（1学期）	上限なし

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【養護教諭特別別科】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	養護教諭特別別科
履修可能科目 (※1)	実験・実習は不可
上限数（1学期）	20単位

※1 一部科目においては、「学生教育研究災害傷害保険」（学研災）に加入する必要があります。
詳しくは授業科目担当教員にお問い合わせください。加入用紙は人間社会系事務部学生課
教務・学生支援担当で配布しています。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【新学術創成研究研究科MD】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	博士前期課程・修士課程	博士後期課程
履修可能科目	下記の科目は履修不可 ①大学院GS科目 ②演習・実習を伴う科目 ③研究指導に関する科目	下記の科目は履修不可 ①大学院GS発展科目 ②演習・実習を伴う科目 ③研究指導に関する科目
上限数（1学期）	なし	なし

※1 履修を許可しない科目もあるため、お問い合わせください。

※2 融合科学共同専攻の科目のうち、北陸先端科学技術大学院大学での開講科目は履修できません。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【人間社会環境研究科MD】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	博士前期課程	博士後期課程
履修可能科目 (※1)	GS基盤科目、専攻共通科目は不可 公認心理師養成の授業科目は不可	GS発展科目、プロジェクト研究は不可
上限数（1学期）	上限なし	上限なし

※1 一部科目においては、「学生教育研究災害傷害保険」（学研災）に加入する必要があります。
詳しくは授業科目担当教員にお問い合わせください。加入用紙は人間社会系事務部学生課
大学院・留学支援担当で配布しています。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【自然科学研究科MD】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	自然科学研究科 博士前期課程	自然科学研究科 博士後期課程
履修可能科目 (※1)	科目によっては許可しないことがある。	科目によっては許可しないことがある。
上限数（1学期）	なし	なし

※1 一部科目（実験系科目）においては、「学生教育研究災害傷害保険」（学研災）及び学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）に加入する必要があります。詳しくは授業科目担当教員にお問い合わせください。加入用紙は理工系事務部学生課で配布しています。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【医薬保健学総合研究科MD】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	創薬科学専攻 (博士前期課程)	保健学専攻 (博士前期課程)	医学専攻 (博士課程)
履修可能科目 (※1)	講義科目のうち、専門英語 及び分野別（概論・特論・ 実験技術・先端セミナー） 科目のみ履修可能 講義科目（大学院GS基盤科 目）及び演習・実習・自由 履修枠科目は履修不可	演習は許可しない場合があ る。 課題研究は不可	メディカル・イノベーション セミナー レギュラトリー・サイエン スセミナー
上限数（1学期）	上限なし	上限なし	上限なし

※1 履修を希望する出願者は、出願締め切り前に、授業科目担当教員にお問い合わせください。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【法学研究科M】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	法学・政治学専攻
履修可能科目 (※1)	大学院GS基盤科目、 研究会科目群、 研究指導科目群 は不可
上限数（1学期）	上限なし

※1 一部科目においては、「学生教育研究災害傷害保険」（学研災）に加入する必要があります。
詳しくは授業科目担当教員にお問い合わせください。加入用紙は人間社会系事務部学生課
教務・学生支援担当で配布しています。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。

【教育実践研究科】

1. 科目等履修生出願者への諸注意

項目	教職実践高度化専攻
履修可能科目 (※1)	大学院GS基盤科目 総合科目 学校実習科目 は不可
上限数（1学期）	上限なし

※1 一部科目においては、「学生教育研究災害傷害保険」（学研災）に加入する必要があります。
詳しくは授業科目担当教員にお問い合わせください。加入用紙は人間社会系事務部学生課教務・学生支援担当で配布しています。

2. その他ご不明な点がございましたら、授業担当教員にお問い合わせください。